

RosenKranz

…… 理想の音楽表現を求めて ……

何故本格スピーカーの開発に至ったのか？

「素晴らしい製品を作りたい」と思っても、「売れる物しか作れない」という市場原理の方が上回ってしまっているのが今日の状況です。それはオーディオ製品に限らず、私達の身の回りの衣、食、住、すべてにおいて言える事ではないでしょうか。

技術革新という恩恵を受けながら、他方では人間味を感じるような製品は姿を消しつつあります。物質的な豊かさは手に入れましたが、心の豊かさを失ってしまいました。この先、「本当に心の底から欲しいと思えるオーディオ製品」が現れるのか？…、私は疑問を抱くようになりまして。

1,000 万円を越えるスピーカーも何社からか発売されましたが、それらは情報量こそ勝れど、音楽にとっての魅力が語るとなると、数十年前のビンテージに敵わないと思うのは私だけではありません。

そんな経緯から、音楽信号に瞬時反応する圧倒的能力を持った世界最高のフルレンジユニットを開発し、それをベースに生涯付き合いたいと思える魅力あるスピーカーを作るのが私の夢でした。その引き金となったのは **Feastrex** ユニットの和紙製コーンとの出会いでした。

その時直感しました！

日本人が世界と戦って確実に勝てるのはこれしかない！

豊富で確かな”ノウハウ”が物作りの原点

オーディオシステムのトータルセッティング&クリニックにて、実際に全国をくまなく回ることによって当社が持つに至った、オーディオファイルが真に望む音とそれを実現する音作りのノウハウ。

これら最前線の実戦データから徹底的に磨き抜いた究極のスピーカーシステムが今回発売の **RosenKranz** 製フロアスタンディングスピーカーシステム、カーディナルシリーズ第2弾の「**The Maestro**」です。

設計の根幹

スピーカーの直接音と、部屋の反射による間接音のハーモナイゼーションをスピーカーポジショニングによって辻褃合わせするのが「カイザーセッティング」ですが、今回のテーマはスピーカーエンクロージャーの中でその両者の関係性を完成させることです。分かり易く言いますと、エンクロージャー内を設計段階からカイザーセッティングにしてしまうのです。

楽器のニュアンスを忠実に再現するため、世界で初めて一工業製品ではなく銘器と謳われる楽器と肩を並べる設計思想を実現。その内容は、スピーカー設計の基礎部分から木と金属を同等の位置づけで組み込んだ過去に類を見ない構造と完成度。



スピーカー本体 1,890,000 円(税込)2本1組
エコプラス製8ミリスパイクのみ標準装備



数々の新技術

1. 完全コンビ設計のパスシブユニット



この完全コンビ設計にてメインユニットをフルサポートすることにより、過去のどのスピーカーシステムも為し得なかった忠実な音楽再現を達成。

2. 楽器のニュアンスを忠実に再現するための新技術

ピアノの鉄骨フレームと同レベルの強靱な金属筐体をエンクロージャー内に仕込んであります。特許の関連上詳しい内容は公開出来ません。

3. 反射波を平滑化させる為の七面体構造

この変則七面体構造によって、ユニット背面に当たる突出した反射波を抑える事に成功。生き生きとした音の為には害の多い吸音材無しを実現しました。

4. 強靱なエネルギーを持つハードメイプル材を底板に採用



5. 塗装の硬度調整によって圧倒的な音飛びを実現



グランドピアノとまったく同じ最高級塗装仕上げは、第1弾のカーディナルスピーカーThe Musicalityと共通です。

6. オプションで用意される強力な足回り



The Maestro 専用脚 8個1組/ 252,000円(税込)



GIANT BASE 8個1組/ 277,200円(税込)

カイザーサウンド株式会社

〒135-0045 東京都江東区古石場 2-14-1-606 TEL 03-3643-1236

